

[illegible]

船員の給料

我が国船主連合会の船員給料調査報告書によると、今年度の船員給料は、前年度に比べて、概して増加傾向にある。これは、戦時体制下の特殊な事情によるものである。以下、各船種の給料表を示す。

船種	船名	船主	船員数	給料総額
A 甲種船員給料表	第一船	第一船主	10人	100万円
	第二船	第二船主	15人	150万円
	第三船	第三船主	20人	200万円
	第四船	第四船主	25人	250万円
B 乙種船員給料表	第一船	第一船主	5人	50万円
	第二船	第二船主	10人	100万円
	第三船	第三船主	15人	150万円
	第四船	第四船主	20人	200万円

秋蘭資金 意外に少い

秋蘭資金の動向について、関係者は意外に少いことを指摘している。秋蘭資金は、戦時体制下の重要な資金源の一つであり、その動向は国策に大きく影響する。しかし、現状では、資金の不足が顕著であり、今後の対策が急務とされている。

大蔵証券発行 二億五千万

大蔵証券の発行額が二億五千万と発表された。これは、戦時体制下の財政需要に応じた重要な措置と見られている。発行された資金は、主に戦時産業の発展と、戦時体制の維持に充てられるとされている。

第十一回全鮮穀物大賞 急江景で開催す

第十一回全鮮穀物大賞の授賞式が、急江景で開催された。授賞式には、関係者や観客が多数参加し、盛況を博した。授賞されたのは、戦時体制下の穀物生産に貢献した優秀な生産者であり、その功績が称えられた。

早害対策 作付擴張

早害対策として、作付の擴張が推進されている。戦時体制下の食糧増産のため、早稲作の面積が拡大され、生産量が向上している。これは、戦時体制下の食糧自給率向上に大きく貢献している。



小高下の保合

小高下の保合に関する情報が提供された。これは、戦時体制下の重要な物資配分に関する情報であり、関係者は注視している。

秋相場の見通し

秋相場の見通しについて、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の特殊な事情により、相場の変動が激しく、今後の動向が注目されている。

京取代引漸増

京取代引の金額が漸増していることが確認された。これは、戦時体制下の財政需要に応じた措置と見られている。

米市の見通し

米市の見通しについて、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の食糧増産と配分が、米市に大きな影響を与えている。

株式市場の動向

株式市場の動向について、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の特殊な事情により、株式市場の動きが複雑化している。

米市の見通し

米市の見通しについて、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の食糧増産と配分が、米市に大きな影響を与えている。

株式市場の動向

銘柄	価格	変動
東京電力	100円	上昇
日本電信	80円	上昇
日本郵船	60円	上昇
日本銀行	50円	上昇
日本興業	40円	上昇

後藤半四郎

後藤半四郎に関する情報が提供された。これは、戦時体制下の重要な人物に関する情報であり、関係者は注視している。

米市の見通し

米市の見通しについて、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の食糧増産と配分が、米市に大きな影響を与えている。

米市の見通し

米市の見通しについて、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の食糧増産と配分が、米市に大きな影響を与えている。

米市の見通し

米市の見通しについて、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の食糧増産と配分が、米市に大きな影響を与えている。

米市の見通し

銘柄	価格	変動
東京電力	100円	上昇
日本電信	80円	上昇
日本郵船	60円	上昇
日本銀行	50円	上昇
日本興業	40円	上昇

米市の見通し

銘柄	価格	変動
東京電力	100円	上昇
日本電信	80円	上昇
日本郵船	60円	上昇
日本銀行	50円	上昇
日本興業	40円	上昇

後藤半四郎

後藤半四郎に関する情報が提供された。これは、戦時体制下の重要な人物に関する情報であり、関係者は注視している。

米市の見通し

米市の見通しについて、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の食糧増産と配分が、米市に大きな影響を与えている。

米市の見通し

米市の見通しについて、関係者は慎重な見方を示している。戦時体制下の食糧増産と配分が、米市に大きな影響を与えている。

刊 朝
頁二十共夕朝紙本
島 嶼 人 行 國 際
之 三 周 小 人 國 際
目 丁 一 個 大 小 均 同
此 冊 係 由 本 報 代 行 發 售

曠古の御大典に際し、八千萬同胞諸彦に謹告！
 小社今日の發展は、偏に聖代の餘惠、江湖御眷顧の賜物、有難しとも有難し、茲に報恩の微衷を披瀝せんが爲、
 前古未曾有の七大計畫を一舉に斷行！ 何れも^ど良^どく^ど安くと、奉仕的大奮發！

小社今日の發展は、偏に聖代の餘惠、江湖御眷顧の賜物、有難しとも有難し、茲に報恩の微衷を披瀝せんが爲、
前古未曾有の七大計畫を一舉に斷行！ 何れも^{どこ}良くと、^{どこ}安くと、奉仕的大奮發！

此秋此際に實有意義な企だ「眞の出版報國だ」
「斷々乎として邁進すべし！」と、

大官、顯職、朝野の名士、舉つて激勵過賞さる。あゝ何等の光榮をや！

仰ぎ願はくは、満天下の老若男女諸賢！小社の微衷御賢察、熱烈なる御援助を賜はらん事を、切望悃願！謹みて訴ふ！

▲維新鴻業第一の功績！ 忠誠三千年を貫く國寶的大文獻

目下豫約募集中 大盛況！

大日本史
德川藏家版

德川家藏版

原本三百九十七卷
 菊判布裝全十七冊
 特價金三十五圓

▲締切！十月十日嚴守
 ▲內容見本！全國書店に
 ▲送料及代金税、其他は是非附近所の
 店でお問合せ下さい。

▲鶴見祐輔先生大快著！國を擧げて大評判！目下賣行飛ぶが如し

新日本建設の雄者出でよ！

英雄待望論

耳人智見北地日本天下狀勢に鑑み、満身の精神を凝集せる大文章。第二編新著
 臺灣の赤旗を揺る諸將、臺灣は眼に映る、即ち世を一躍、廢棄せよ、
 對日近づくより、無名の南洋、無名の海府、無名の開港は今何處にある、起
 定價五十錢 (八錢) 二百七十餘頁の大冊
 全國各所の書店で發售

▲背革天金金文全集第一の美本で壹圓！誰にも面白く爲になる大全集

見よ全巻悉く感激奮起の修養書！

修養全集

十二冊^{一ヶ年}完丁 近日豫約開始

堂々千二百頁 高雅なる綾織布装 壹圓！面白いく 老若男女 誰にも讀めて 頗る上品な大全集

古今名講談の粹を集めた愉快極まる全集

講談全集

障から附送直ぐに、
病むかゝる一、二語に、
頁讀めば血湧き肉躍る、面白くしては日本第一！

十二冊 一ヶ年
完了 **近日豫約開始**

▲何れも思ひきつた大奮發！ 大附録つき！ 而も定價平月通り

八
大
雜
誌
御
大
典
記
念
號

日富 講談俱樂部(三日發賣)
 日富 士(三日發賣)
 日幼年俱樂部(七日發賣)
 日少年俱樂部(九日發賣)
 日雄 婦女俱樂部(五日發賣)
 日現 少女俱樂部(十日發賣)
 日雄 辯士(五日發賣)
 日現 代(五日發賣)

議院議員 永田秀次郎先生大名著！
憂國警世、熱烈至誠の國民新讀本

に御
際大
し典
全
國
民
に
訴
ふ

係は如何？是を正しく知る事は國民として集居の急務である。本書は國士永田先生熱淚の結晶、之を讀んで安んずるの皇恩、國恩に報章し感泣せぬ者なし、日本人必讀！
定價二十錢（四錢）
十月上旬發賣

▲驚くべし！一冊タツタ三十銭！雑誌界に前例なき大量出版

ギンダ臨時増刊

日本一のキンクめがやる事です！
見れば買はずにやめられない。素晴らしい物を出します。
目下大努力、必死の活動中！ 刮目してお待ち下さい。

◎十月十四日發賣！

東京・大本雄辯會講談社

(25) (川石小)

電話	振替東京
一七五三	三九三〇
五五〇九	
一八八六	
一〇八一	

公債は百萬圓増發

國境鐵道計畫には藏相が反對

電報曰、朝鮮總督府では明年度豫算に北朝鮮國庫に關する國庫歳入新設計聖費を計上し、海軍から見たる可成二億以上を會費することは可能であるから公債發行を來たす可なりと云ふが、三才藏相は國庫歳入は總計額は四千五百萬圓程度であるけれど、その財源は

財を有してゐるから、多分削除せられるものと見られてゐる

倉庫の収容力調査

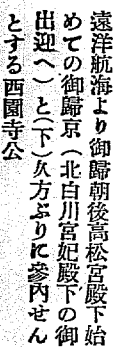
東京電報「豊林省は本年米作一畝收穫豫想が豫期に反して豐であり従つて明年は當然供給

資本金の最低限度は二百萬圓

雖れと共に萬一米穀飢饉の必要に對し、
 此の貯蓄は、便宜資金はな
 らず、萬一暴落の余力なくこれを
 支へべき倉庫の敷設が不瞭のため
 貯蓄米穀課は五百萬七千八百
 七十三圓、貯蓄米穀課は六百
 百七十一萬七千九百八十二圓で
 昭和四年に比し百十三萬八千三
 十三圓の増減を來してゐる

重要六議案を附議

「**山梨電報**」夕刊翌午後一時、各地よりの電化を披露し、安藤長治郎氏のもとに請事に入る。一週間、朝鮮にて籌策全部の過半を以て、創立金庫聯合会設置委員となり、低利資金融通要綱の件を、特に關聯氏（京城）は釀米市價の逼迫の必要を加説した。これに對し、神樂橋鐵道局長は米穀主



罷業下火

東京電報】大蔵省豫算會議第三
 回は五日午前十時より開會、野
 田省蔵出の内、臺灣管財局の分
 に就いたが左の費目合計四百
 萬九千餘圓、司庫大臣を驚く如
 く、

【上海聯合五日發】郵政局長
 張は政府の高麗策功を褒し、先
 任たる三ヶ條の交遊を承認し、

中繼電話線完成

御大典記念放送につき
七放送局が

十日頃までに

執行委員、常務會議において
五、六の形式設備を備へ
た結果、圖式を行政院長に
呈したと

試、監察團院長
に決定すべくか
式任命は豫定の
各

來たる十日までに實現すべし
せられるに至つた

ハルピン總

正式交渉開始か

國民政府の正式成立を待ち
矢田總領事が訪問

滿蒙懸案交渉も近く開始

五日罷朝^一。帝の御病のため延宕^二されてゐた謁見交際は、一面嚴禁の御座。野島君顧問問題宛然と、強硬の態度に臨まれ、第三領事の方々も驚く程の厭味となつたのでせう。近々海軍部へも、野島に對する意欲^三を發せしめるが如くに、終極裁量權野島氏は毎日記者に就て海軍部顧問の職務に就つては如何に、と探問され、余との間に誤解されるやうな、しかし何時かいつまでには解決するといふやうな、一應交際を兼ねて、野島になつてゐると、と騙つた。

支那側から口火を切るか

上野國税問題に關する日交交渉も本月末には正式に文留の往復が開始さるべし。此後には矢田總領事の南京行きに先立ち國民政府外交部當局が同總領事

大禮使囑託
國府幸東先聖記

國月屋更生齋
池上秀畝畫裝幀

御大典記
皇族御寫眞

戸に冊

畏くも、今上陛下今秋曠古の御大典を擧げさせ給ふに當り我等僉然の民草は、九重雲深き邊りに在す金枝玉葉の御姿を拜し、其の御言動に接せんとする念切なるものがある。小社莊に於て本「金枝玉葉帖」を編み、兩陛下皇太后陛下を初め奉り各宮殿下六十三方の最賢御寫眞を奉獻し、正統無比なる御逸語を加へ、且つ國府軍東氏の御大典に關する諸話數十頁を附録とした。蓋し陛下御一代の盛儀を記したるには絶好無二の國民的至寶と云へば、苟くも皇恩の深き至る思はるゝもの、必ず一本を坐右に備へられよ。

天皇陛下御眞影(最近御影)
 皇后陛下御眞影(最近御影)
 天皇陛下御眞影(最近御影)
 皇太后陛下御眞影(最近御影)
 兩陛下御日常寫眞多數
 各宮殿下御六十方最新御寫眞
 各宮殿下御日常寫眞多數
 御降下の宮様御寫眞多數
 宮中御建物御寫眞
 各宮家御建物御寫眞
 著名神社寫眞
 記市
 天皇陛下御逸話
 皇后陛下御逸話
 皇太后陛下御逸話
 各宮殿下御逸話
 各御家御統圖
 御大典圖錄
 △高御座(原色)△御腰台(原色)△△
 春興殿△紫宸殿堂上△同庭上△土
 管宮修紀殿△同主基殿△大饗宴△
 御合盤△五節舞△萬歲樂△龜トの
 用具△御歷朝御後△御大典禮式場御
 造常物平面圖六枚
 大禮の意義と國體自然の發露
 大禮使記 國府屏束氏
 グラビア寫眞版百貳拾拾
 本文記事壹百五拾拾
 四六倍版函入美大
 十月一日發賣
 設定壹圓五拾錢 附送拾四錢
 東京京橋南紺屋町十二
 實業之日本社
 振替東京參武六六六

輝やく米の論山

第一回 論山米穀聯合會は五月十三日（日）に東京市神田區の中央公會堂に於て、開會式を挙げて、この日以後、米穀聯合會の活動は、一層活発になることと見られる。この日、米穀聯合會の活動は、一層活発になることと見られる。この日、米穀聯合會の活動は、一層活発になることと見られる。

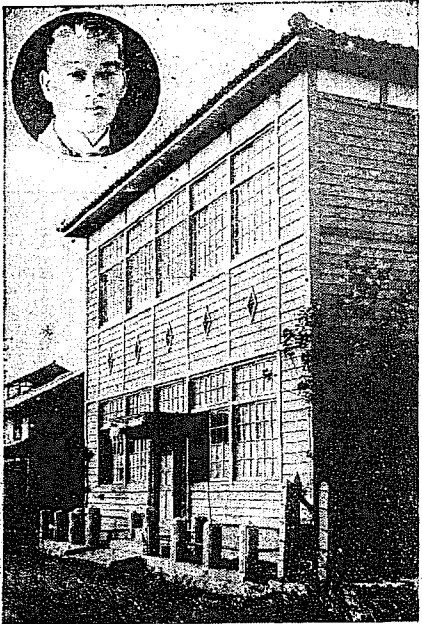
論江平野の死活問題

水害の爲めに失はる米が
驚く勿れ百二十萬圓

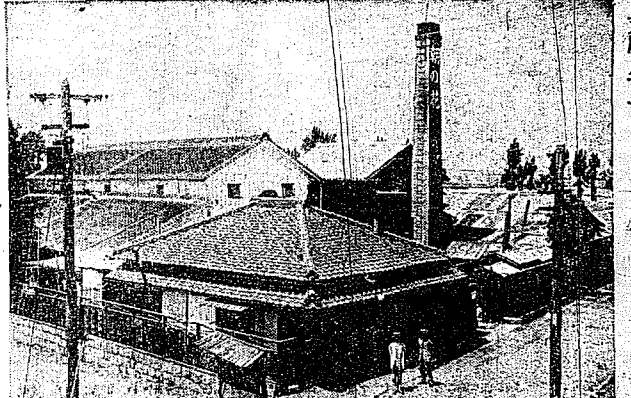
江平野の死活問題は、米穀聯合會の活動の一環として、この日以後、米穀聯合會の活動は、一層活発になることと見られる。

忠南穀物検査所 沿革と施設

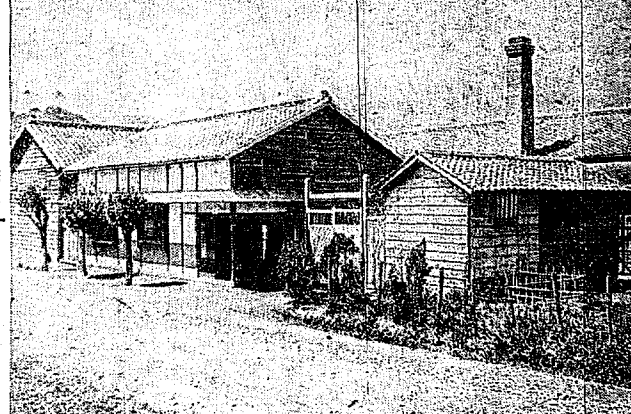
愛物検査所長
藤本圓藏氏談



忠南穀物検査所と藤本所長



朝の光臨事務所（上）と同事務所群山支所（下）



石拔米の先覚者
論山精米事務所
林田久男氏

中堅人物
江景米穀事務所
西島寅吉氏

江景米穀事務所
西島寅吉氏

江景米穀事務所
西島寅吉氏

米の論山

酒造米産地として
内地より注目せらる

米の論山は、酒造米産地として、内地より注目せらる。米の論山は、酒造米産地として、内地より注目せらる。米の論山は、酒造米産地として、内地より注目せらる。

江景米穀事務所
西島寅吉氏

江景米穀事務所
西島寅吉氏

江景米穀事務所
西島寅吉氏

江景米穀事務所
西島寅吉氏

祝朝鮮穀物聯合大會

論山郡論山面本町
道評議員 藤本 忠次

朝鮮酒造株式會社
論山本町
御料理 大 黒 亭

忠南論山
因 論山精米所
林田久仁男

江景米穀事務所
西島寅吉氏

江景米穀事務所
西島寅吉氏

江景米穀事務所
西島寅吉氏

江景米穀事務所
西島寅吉氏

時雨生

の目標を達し、自己の智慧となることでありまして、そして向かうべくなくてはならぬ。軍が既にワフカから順にその方面でそれ以前まで行くことを許す。すなわち駐留の艦隊の総監視の部國になつて行くのであります。そしてロシヤにとりかゝるような艦隊といふべきものは、艦隊有難き艦隊上と外ならないのでありますけれども、いふまでもなくこれはじめて、艦隊はいふたより三つ或四つと少し多いにれた艦隊を、海軍労働者や學生等にたいする怒りも、自己の存続に於ける恐怖の念なくして、國威の抑壓となり、艦隊に統治することが出来るのであります。

(五)附船に本補給段から四行中央「アメリカ」とあるのは、甲正します

現の會（五六期）

子想思はけ夜
新葉は、折つて直虎
雨は雲々今頃、秋風、明
界、望みなる秋風、明
帝心

上田忠男

ソルゲイ・エヂ・ウイの印
 白を花夾の如くに、ねらねらと唇をよせ
 をんな腔をたてゝ、琥珀色の床に倒れ
 すでに花鬘の室に、乳房か
 をんな體のまゝとなりて、蒼い白粉を顔に
 あゝ、かゝる闇夜に木乃伊となり
 木乃伊をのれの顔を喰ひ
 あやしき呪符を吐くかゆえに
 をんなの貝ひ箱にたぐりかへ
 をんながうろくろと眼がゆえに
 泉隠よりのぞき、心うたれ、身を縮み
 ねらねらと、紅き涙ながすに、

犬飼 倫

大岡 稔

周七羽將に上ける総領事の儀司
傳信・傳信は總領事の辭へ、延靜
の語」とおはせ給へん、傳信の座
座であるとおぼしめた傳信が
から歸した傳信此を、傳信と呼
稱するゝ、又彼の傳信を、つて
きかたつてゐる、事實はたはつ
きかたつてゐるやうです、傳信
の時座はたに外國領事の座であ
つて、朝鮮の傳信、やうでは、や
がて外國が傳信、お上りつたを
受てられねばならぬとおはせま

の禮儀をみられてして
が總領事の座をせしめ
多少の間を居るに於
も、お上りでは受へ取れ
てお上ります。

ここに新しい、傳信の總
總領事を置れることとれば、傳
信すゝか、彼の傳信を以
て、か、朝鮮に、傳信の座
さるゝ、傳信の座は、傳信の
な置るゝもつてすれ、

國とお上り傳信を連して、新
とこの傳信の座が、新
の傳信の座を占めるやう
で、明白するは、

大野未知男氏

この傳説を大寺の知男氏に説き、
 はい、今時とて戦艦の雄姿は佐々
 として復旦艦隊に輝出してゐる

ひに從つてその照映を各々々々
 從つて戦艦にもありと

長い腰本と大寺の戦艦の雄姿
 説きであつたが問題とな

泡盛くわが金満夜

成る程の^一。湖流の途や舟に
防れたが船に突つた。しな
初斷崖の縁が驚んでも舟
勢を多分に含まれ、船もそ
ろと見えた。

の崖の下に雲天廟を設
登舟車道に貫つた。この知
生が臨眺されてから急に
今に至つた。しかしし
今も未だもつて今で



聖賢偉傑物語

◎**壯烈痛快の「賢哲偉傑物語」**

面白く、全篇悲しく、感激に満ち、三聖物語

◎**壯烈痛快の「賢哲偉傑物語」**

釋迦
 大廟の禮
 孔子とお百姓
 成る若、獨身者の話
 南 國太郎
 金子 謙二
 シモンと娼婦
 外村 義郎
 境野 黃洋
 本書の月氣
 冷木由太郎
 示公 龍山

米國の父義氣の聖雄ワシントン
 乾坤一擲！ 維新回天の急先鋒
 快男兒 高杉晋作

●成道の釋尊……………金ナ目シ風
●限りなき愛……………井蜜節三
●苦難に直面して……………森本治吉
●旅から旅へ……………安藤国秀
●平等と差別……………
●中村孝也……………
●遊柳……………

●種蒔の譬……………島村民藏
●不世の良象……………赤松崇正

●沙漠の子神の子マホメツト
●人類の恩人ジンナー廿年の苦心

肥取入夫の尼提
大鹿と兎
……下品、
……

境野黄洋
境野黄洋
伊藤松雄
……
……露れておます
……さよなら南の國

服部宇之吉
大倉桃郎
藥田猛猪

▲天命を知る
▲罪の女

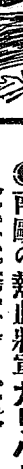
血源の女
棲居喜久鳥

●

悲痛忠魂を哭かしむる
殉忠乃木將軍

……

清い心で……秋の夜白の面を見上……上品・中品・下品……
 小島政二郎……有蔵村……
 眞下肇客……子をつた女……
 脇坂澄晃……聖者の片影……
 ……義に勇むもの……奥山に咲く蘭の花……
 矢田押雲……運塚 麗水……
 ……人愛……生れつきの盲人……山田才か……
 ……徳原金藏……



忍苦十年の名外相小村壽太郎
 南歐の熱血將軍ガリバルチ！

[illegible]

嘘から悟
神谷龍海
遙名氏
武田一
降誕
山室軍平
山室軍平
放蕩息子
山室軍平
字共の友

電聲、電力、活動寫眞
劍聖宮本武藏
感銘深き大名人の逸記美談

赤松紫山
 大類 伸
 比屋根安定
 守屋 東
 夫婦訓
 山屋 配下

少年時代
 ▲サタン上退け
 ▲青年イエスの門出
 ▲三命の水

最後の追尋
 最果ての追尋

発明王エヂソン
 蓄音機の發明密因談

大聖釋尊の物語……………八波則吉
キリストと其の弟子……………武藤山治
▲ガリラヤ湖畔の
▲新生の生命の水……………山室軍平
中村忠亮
▲キリスト教に於ける忠実の道……………山室軍平
佐藤昌介
洗足
眞理を愛す大哲人ソクラテス
感激！愛の権化リンカーン

魚肝の手術……………
小林一郎……………
赤松月輪……………
▲山上的の垂訓……………
富田芳蔵……………
山室軍平……………
清澤 剣……………
捕はるゝまで……………
決死の山岡鐵舟……………
大西堤と金見する……………
又葉香上戸……………
藤文公少平侍代……………

孔子の一生……安藤園秀

▲主の新……山室軍平

▲十二使徒……山室軍平

▲主の被服とパン屑……中野岩三郎

▲十字架より復活へ……金井爲一郎

挿絵 中澤弘光畫伯

●舌端火を吐く巨人ルーテル

●行商人の子が如何にして出世したか

偉人傑士繪物語画壇一流総執筆

銅鐵王カーネギー物語
ローマを救ふ盲目のクラウデウス

三三德兼備……
三日月に祈る…

▲尊き犠牲……
▲仙臺和尚の踏臺……

▲秋帆の煙草入
▲スコベリフ將軍……

▲勝海舟の膽力……
▲大隊溺れる……


職工から大學者となる
靴屋ドーリユー

[illegible]

一休とけんくわ
 源頼信と大盗人
 水が泣くぞ
 謀將諸葛孔明

富田和子
一日一作
シーザー……
▲ナポレオン……
▲エリオットの勤勉……
▲最後の仕事……
▲花の美人の美か……
▲眞人ブライト……
▲クラッドストーン……

休



ドノ頁を開けても面白いのは
本全集の特長です！



（モテーム）



（西園寺）



（山口西園寺）

申込は今スグ
 東京
 本郷
 大日本雄辯會講談社
 振替東京
 三九三〇

第二巻以後愈面白くなります
 立寄の書店へ早く早く

近所の層一也

壯麗典雅の美本・函入二冊
傑物語

● 壯烈痛快の「賢哲偉傑物語」

● 米國の父義氣の聖雄ワシントン
● 快男 兒 高杉晋作
● 沙漠の子神の子マホメット
● 人類の恩人 ジェンナー 廿年の苦心
● 悲劇英雄を哭かむる

● 殉忠 乃木將軍
● 忍苦十年の名外相小村壽太郎
● 南歐の熱血將軍ガリバルヂー
● 血淚物語正義の勇者ガリソン
● 熱愛熱誠! 大人格者新島襄
● 感動! 愛の權化リンカーン

● 發明王エチソン
● 眞理を愛す大哲人ソクラテス
● 感激! 愛の權化リンカーン
● 孤身敵中、大面壁と會見する
● 決死の山岡鐵舟

● 双葉香し伊藤博文公少年時代
● 舌端火を吐く巨人ルーテル
● 行商人の子が如何にして出世したか
● 銅鐵王カーネギー物語
● ローマを救ふ盲目クラウチウフ
● 職工から大學者となる

● 靴屋トリーリユー
● 感涙の大讀物面壁九年の達磨
● 大體観を滅す日本魂の發揚
● 忠烈川上操六
● 謀將諸葛孔明

● ドノ頁を開けても面白いのは
● 本全集の特長です
● 燃ゆるが如き誠意
● 第二卷以後愈面白くなります
● 大日本雄辯會講談社 振替東京三九三(三)

